

議案第 28 号

契約の締結について

次のように契約を締結するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和 39 年条例第 9 号）第 2 条の規定により議決を求める。

令和 6 年 2 月 22 日提出

白井市長 笠井 喜久雄

提案理由

本案は、池の上小学校校舎改修工事の契約を締結したいので、議会の議決を求めるものです。

- 1 契約の目的
池の上小学校校舎改修工事
- 2 契約の方法
一般競争入札
- 3 契約金額
917,400,000円
- 4 契約の相手方
東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番8号
株式会社イズミ・コンストラクション
代表取締役 西谷 義宏

議案第 28 号資料の 1 (工事調書)

池の上小学校校舎改修工事

- 1 開 札 日 令和 6 年 2 月 8 日
- 2 入札参加者数 1 者
- 3 契 約 方 法 一般競争入札
- 4 工 事 期 間 本契約議案の可決を得た日の翌日から令和 7 年 2 月 2 1 日まで
- 5 敷 地 概 要
 - (1) 所在地
白井市池の上 2 丁目 2 1 番
 - (2) 敷地面積
2 5 , 3 5 3 . 1 4 m²
 - (3) 地域・地区
第一種中高層住居専用地域・第一種高度地区
 - (4) 建ぺい率・容積率
6 0 % ・ 2 0 0 %
- 6 工 事 概 要
 - (1) 改修工事対象建築面積
2 , 2 9 1 . 5 6 m² (増築部分を含む)
 - (2) 改修工事対象床面積
5 , 6 7 7 . 9 1 m² (増築部分を含む)

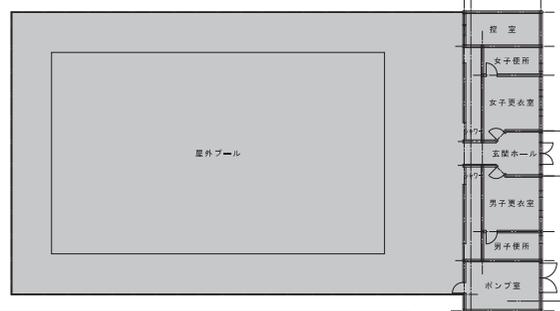
(3) 構造・規模

- ・校舎棟 鉄筋コンクリート造3階建て（エレベーター増築部分は鉄骨造）
- ・東側、西側機械室 鉄筋コンクリート造平屋建て

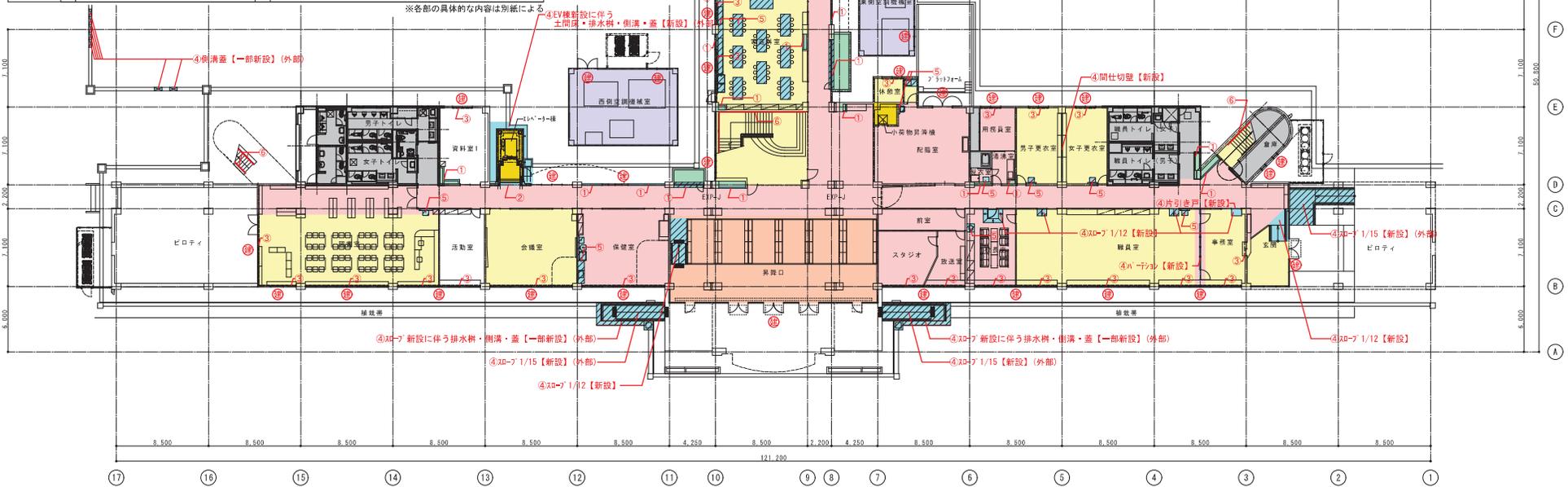
(4) 主な工事内容

- ・屋上防水、外壁等の改修工事
- ・エレベーター、スロープ・手摺設置等のバリアフリー対策工事
- ・内部仕上げ、建具、家具等の改修工事
- ・受変電設備、照明設備等の電気設備改修工事
- ・受水槽設備、給排水衛生設備、換気設備等の機械設備改修工事

8 7 6 5 4 3 2 1
6,000 5,600 6,600 5,600 5,600 5,600 6,000
140 25 140



記号	概要
	内装改修：天井・壁・床 塗装【新設】又は天井・壁・床【新設】、家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修：天井(下地共)【新設】、壁・床 塗装【新設】又は壁・床【新設】、家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修：天井(仕上材のみ)【新設】、壁・床 塗装【新設】又は壁・床【新設】、家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修：家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修(機械室)：壁 塗装【新設】、床(設備機器撤去跡)砂利金ゴテ【新設】
	エレベーター棟・小荷物昇降機【新設】
	PS・DS内配管類【新設】※機械設備工事、EPS内配線類【新設】※電気設備工事
	改修対象外
	建具改修：建具【新設】、戸車【新設】、ガラス【新設】等
	① 設備更新に伴う壁【新設】
	② エレベーター棟【新設】
	③ カウンター【新設】
	④ その他【新設】(内容図示)
	⑤ 衛生器具【新設】※機械設備工事
	⑥ 手摺【新設】



記号	概要
	内装改修：天井・壁・床 塗装【新設】又は天井・壁・床【新設】、家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修：天井(下地共)【新設】、壁・床 塗装【新設】又は壁・床【新設】、家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修：天井(仕上材のみ)【新設】、壁・床 塗装【新設】又は壁・床【新設】、家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修：家具【新設】、電気・機械設備【新設】
	内装改修(機械室)：壁 塗装【新設】、床(設備機器搬去跡)タタコ工【新設】
	エレベーター・小荷物昇降機【新設】
	PS・DS内配管類【新設】※機械設備工事、EPS内記線類【新設】※電気設備工事
	改修対象外
	建具改修：建具【新設】、戸車【新設】、ガラス【新設】等
	① 設備更新に伴う壁【新設】
	② エレベーター機【新設】
	③ カウンター【新設】
	④ その他【新設】(内容図示)
	⑤ 衛生器具【新設】※機械設備工事
	⑥ 手摺【新設】

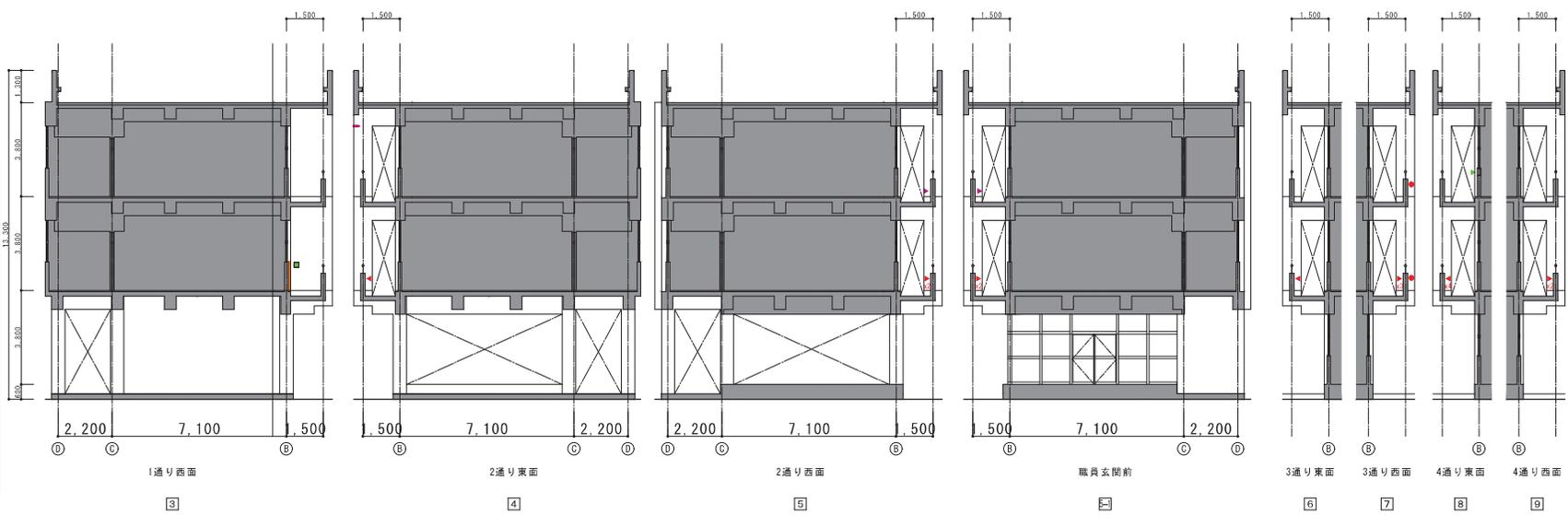
※各部の具体的な内容は別紙による





1

2



3

4

5

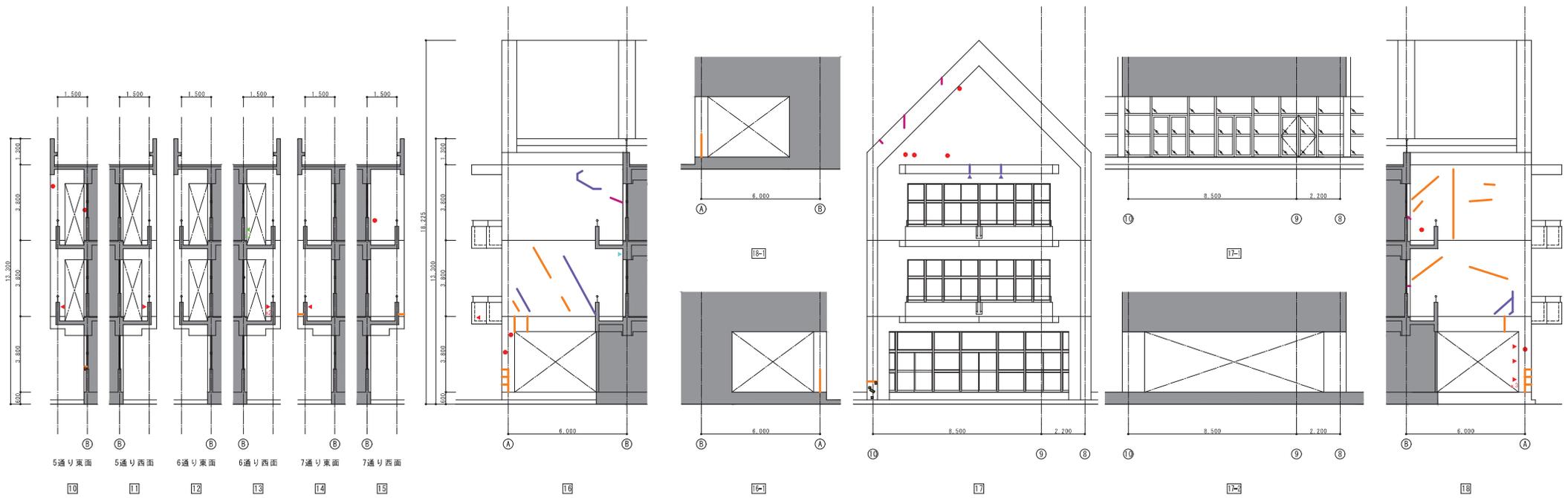
6

7

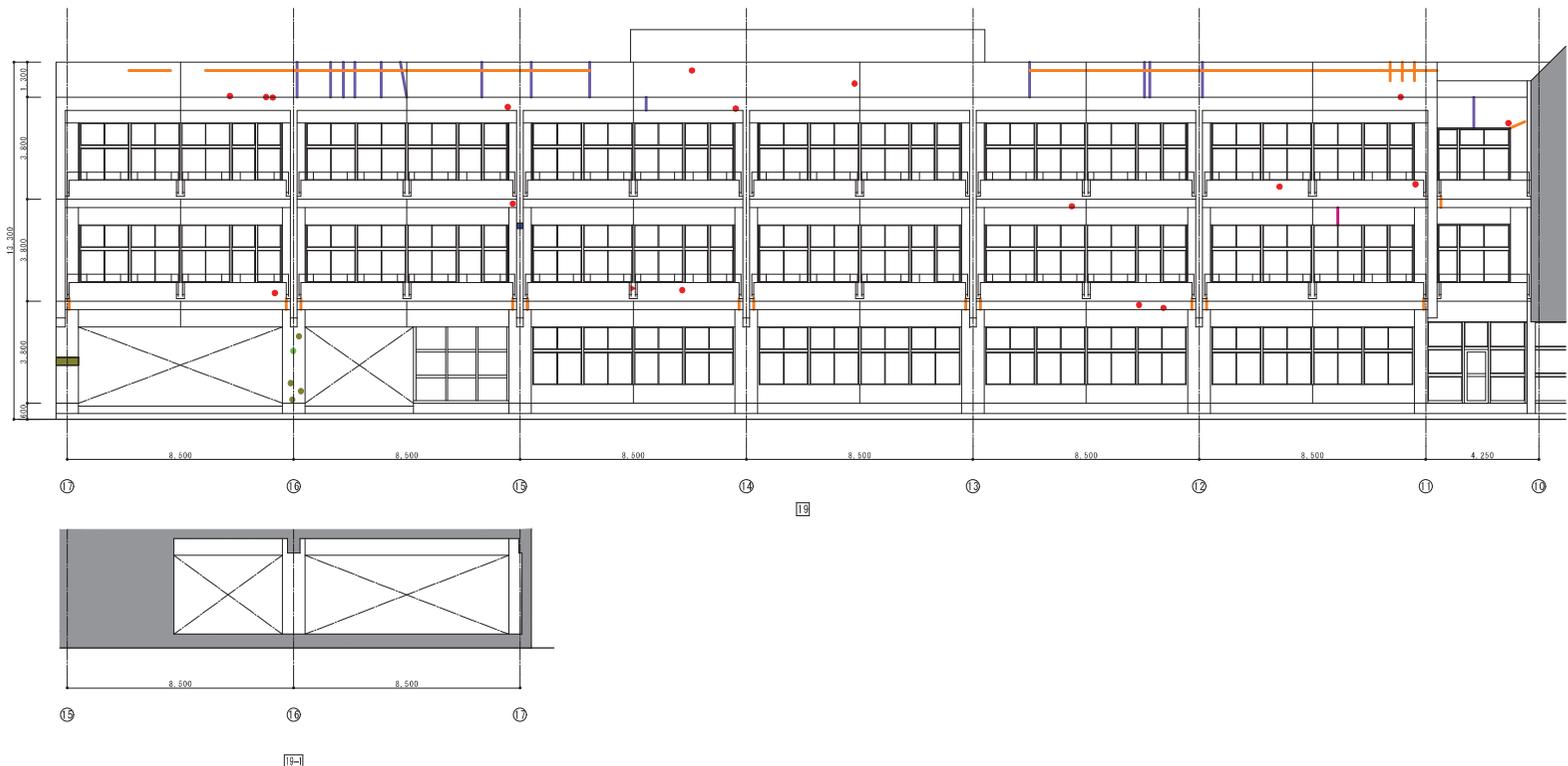
8

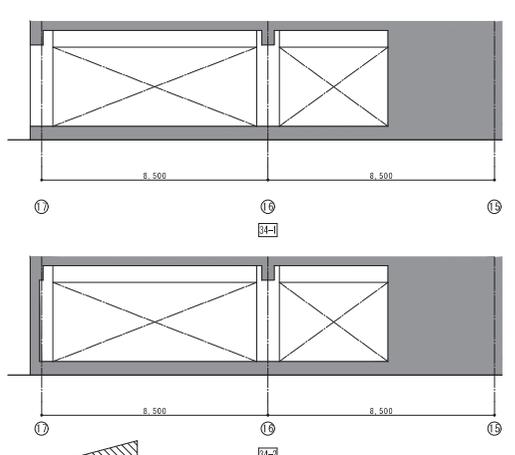
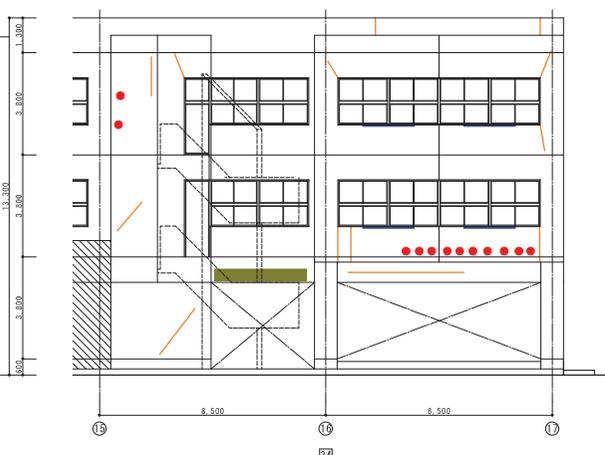
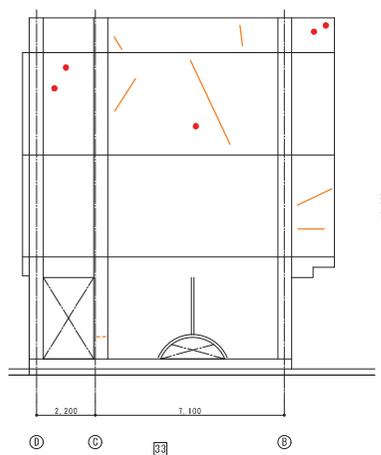
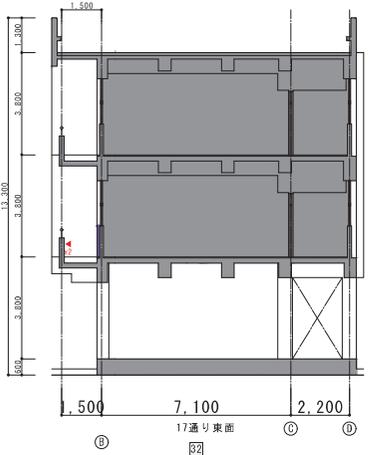
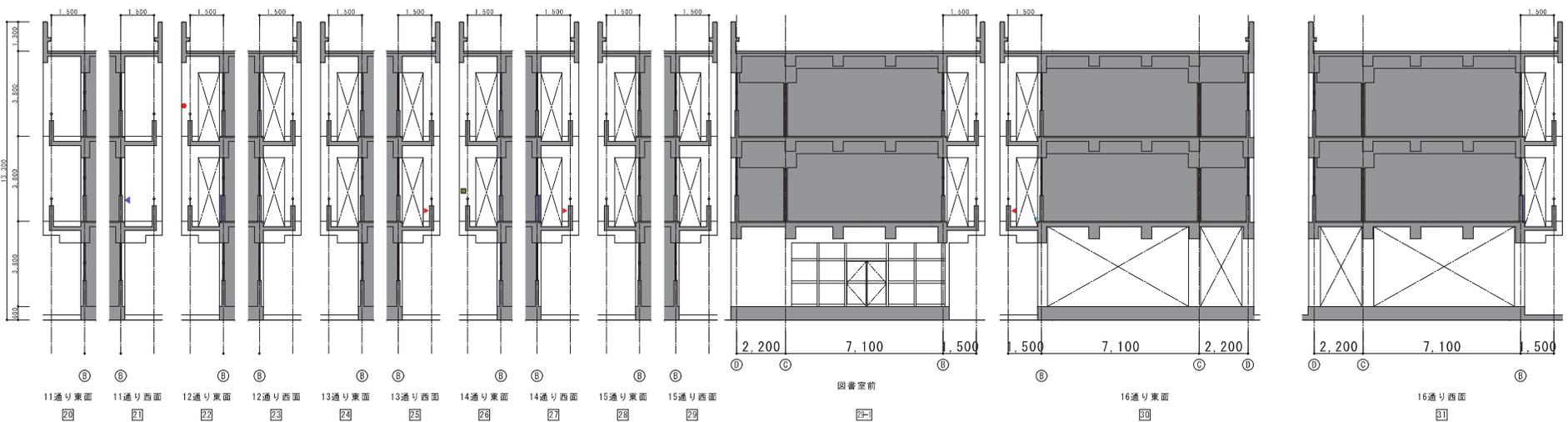
9

損傷凡例 (校舎棟)	
	ひび割れ小(0.2mm未満) 【シー工法(可とう性球 樹脂剤)】
	ひび割れ中(0.2mm以上1.0mm未満) 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂剤)】
	ひび割れ大(1.0mm以上) 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂剤)】
	石材の欠損、爆裂(小) □100 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂剤)】
	石材の欠損、爆裂(中) 100 x L 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂剤)】
	石材の欠損、爆裂(大) W x L 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂剤)】
	石材の浮き 【アセピコック 樹脂剤注入工法】
	塗膜の浮き 剥がれ 【劣化部除去の上下地調整材塗 可とう形外装薄塗材E】
	上げ裏損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
	側面の損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
仕上凡例 (校舎棟)	
	外壁 (77川砂吹付仕上) : 【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型薄塗材E】

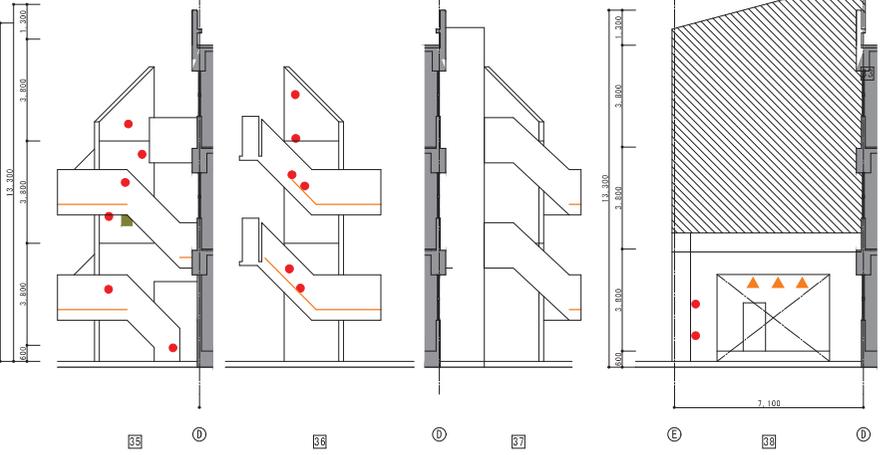


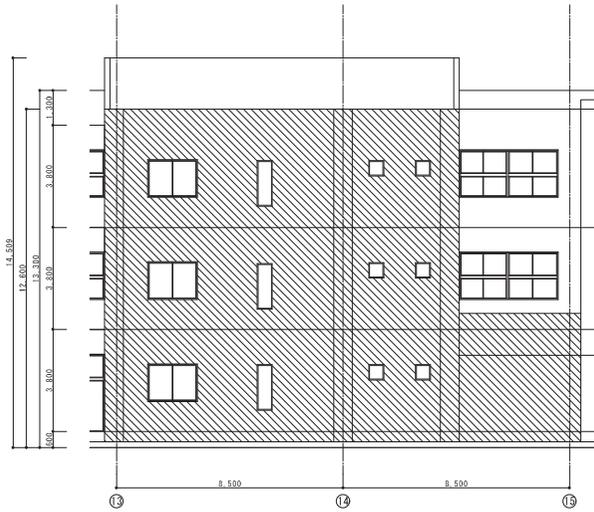
損傷凡例 (検査様)	
	ひび割れ小(0.2mm未満) 【シー工法(可とう性球 樹脂層)】
	ひび割れ中(0.2mm以上1.0mm未満) 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂層)】
	ひび割れ大(1.0mm以上) 【Uレシー工法(可とう性球 樹脂層)】
	石材の欠損、爆裂(小) 口100 【E工 樹脂層樹脂充填工法】
	石材の欠損、爆裂(中) 100 x L 【E工 樹脂層樹脂充填工法】
	石材の欠損、爆裂(大) W x L 【E工 樹脂層樹脂充填工法】
	石材の浮き 【Fレシー工法 樹脂層注入工法】
	塗膜の浮き 剥がれ 【劣化部除去の上下地調整材塗 可とう形外装塗材E】
	上げ裏損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
	側面の損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
仕上凡例 (検査様)	
	外壁 (F7川砂吹付仕上) : 【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型珪藻土E】



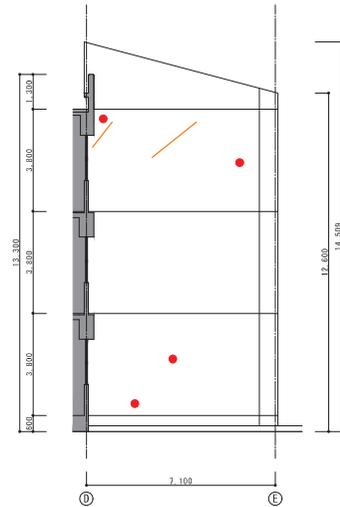


損傷凡例 (校舎棟)	
	ひび割れ小 (0.2mm未満) 【シール工法 (可とう性) 珪樹脂】
	ひび割れ中 (0.2mm以上 1.0mm未満) 【珪樹脂材充填工法 (可とう性) 珪樹脂】
	ひび割れ大 (1.0mm以上) 【珪樹脂材充填工法 (非 可とう性) シリカ】
	石材の欠損、腐蝕 (小) □100 【珪樹脂材充填工法】
	石材の欠損、腐蝕 (中) 100 x L 【珪樹脂材充填工法】
	石材の欠損、腐蝕 (大) W x L 【珪樹脂材充填工法】
	石材の浮き 【アクリル系珪樹脂注入工法】
	塗膜の浮き、剥がれ 【劣化部全面の上下地調整材塗 可とう形外装塗材E】
	上層屋根
	側面の損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
仕上凡例 (校舎棟)	
	外壁 (珪樹脂吹付仕上) 【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型珪樹脂塗材E】
	外壁 (塗装改修済み) 【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型珪樹脂塗材E】

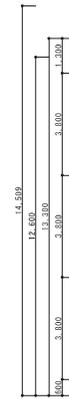




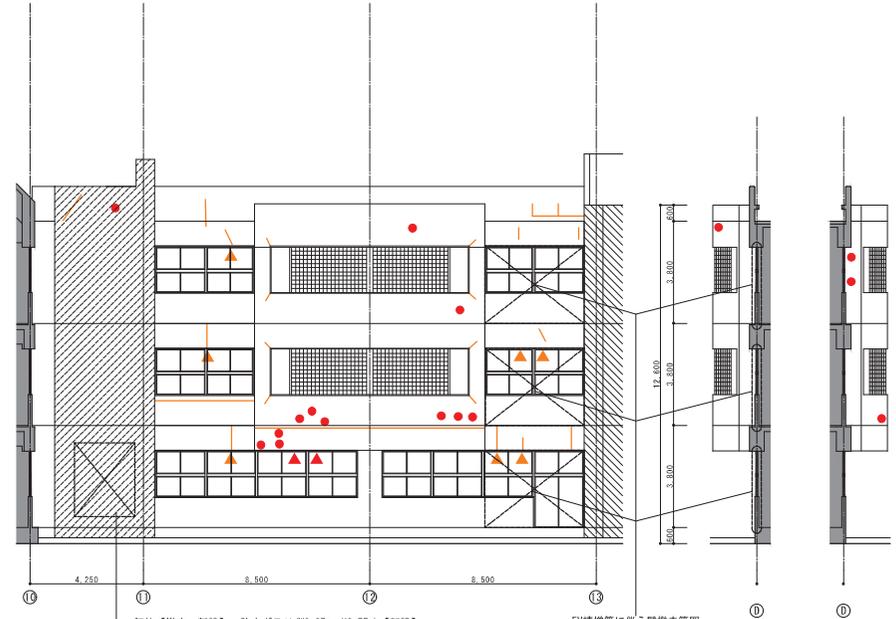
39



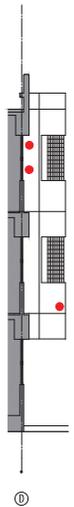
40



41



42



43

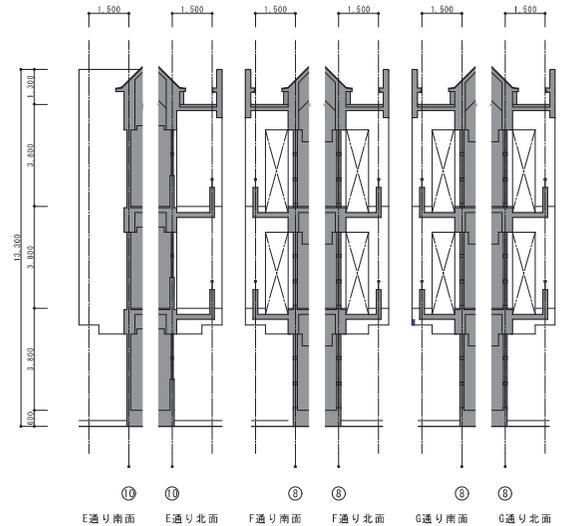
躯体【撤去・新設】、防水方格子(M2.27m×H2.75m)【新設】
※建具表、雑詳細区参照

E棟増築に伴う壁撤去範囲

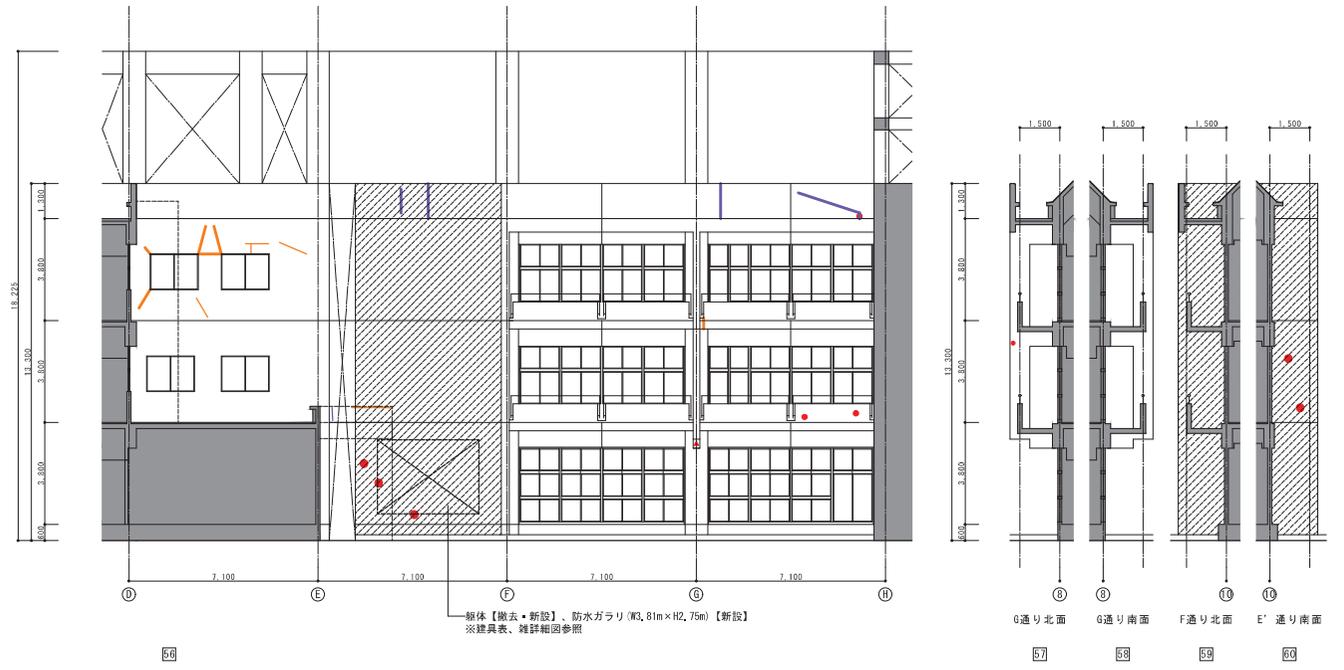
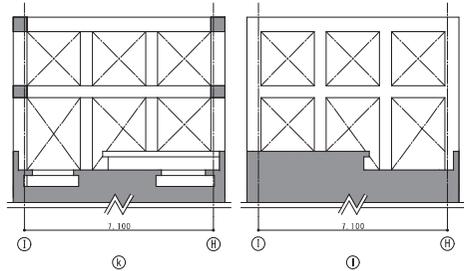
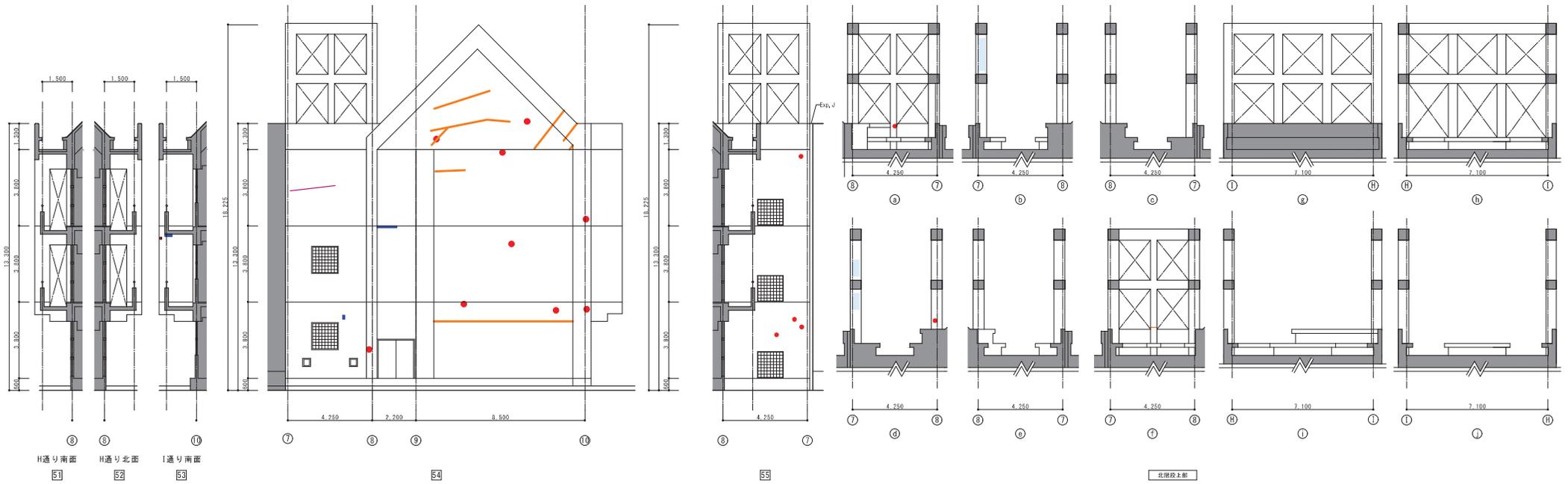
損傷凡例 (校舎棟)	
	ひび割れ小(0.2mm未満)
	【E】工法(可とう性球 樹脂)
	ひび割れ中(0.2mm以上1.0mm未満)
	【U】工法(可とう性球 樹脂)
	ひび割れ大(1.0mm以上)
	【U】工法(可とう性球 樹脂)
	特殊の欠損、爆裂(小) 口100
	【E】樹脂充填工法
	特殊の欠損、爆裂(中) 100 x L
	【E】樹脂充填工法
	特殊の欠損、爆裂(大) W x L
	【E】樹脂充填工法
	特殊の浮き
	【E】樹脂注入工法
	塗膜の浮き、剥がれ
	【変色部除根の上下地調整材塗 可とう形外装薄塗材E】
	上付裏掲
	(矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
	側面の損傷
	(矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
仕上凡例 (校舎棟)	
	外壁(珪藻土吹付仕上)
	【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型薄塗材E】
	外壁(珪藻土吹付仕上) ※下地調整材アースト含有
	【集塵装置付モーターにて既存塗膜除去、不燃型防汚塗料(薄層塗材E)吹付後、下地調整材塗 防水型薄塗材E】
	外壁(塗装改修済み)
	【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型薄塗材E】



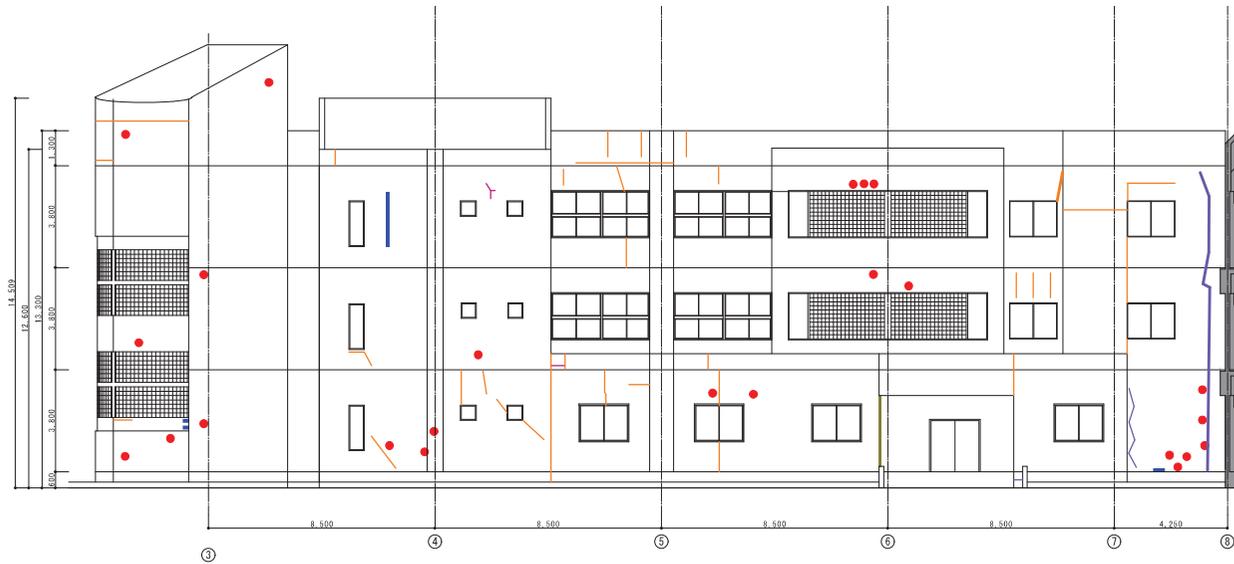
44



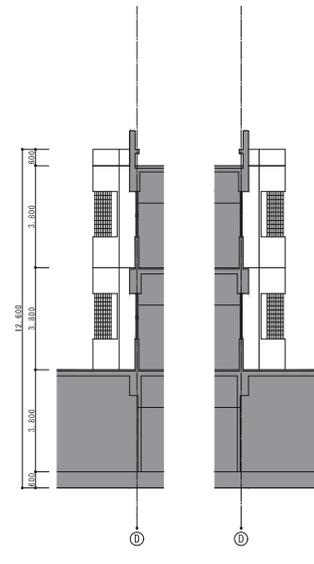
45 E通り南面 46 E通り北面 47 F通り南面 48 F通り北面 49 G通り南面 50 G通り北面



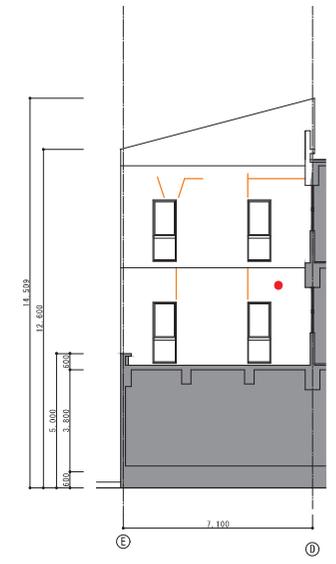
換 備 凡 例 (校舎棟)	
	：ひび割れ小(0.2mm未満) 【ウレシ工法(可とう性球 樹脂系)】
	：ひび割れ中(0.2mm以上1.0mm未満) 【ウレシ-材充填工法(可とう性球 樹脂系)】
	：ひび割れ大(1.0mm以上) 【ウレシ-材充填工法(※'ウレシ系-シグ)】
	● 部材の欠損、亀裂(小) □100 【Uレシ 樹脂系充填工法】
	■ 部材の欠損、亀裂(中) □100 x L 【Uレシ 樹脂系充填工法】
	■ 部材の欠損、亀裂(大) W x L 【Uレシ 樹脂系充填工法】
	■ 部材の浮き 【ウレシ-系 樹脂系注入工法】
	■ 塗膜の浮き、剥がれ 【劣化部除去の上下地調整材塗 可とう形外装薄塗材E】
	▲ 上げ裏構傷 【矢印内の色は、上記損傷凡例と対応】
	▶▶ 側面の損傷 【矢印内の色は、上記損傷凡例と対応】
仕 上 凡 例 (校舎棟)	
	：外壁 (77)の吹付仕上) ※下地調整材アスベスト含有： 【単層塗着付きサンダーにて既在塗膜除去、 不陸調整用塗膜(緩衝塗材)新設後、 下地調整材塗 防水型複層塗材E】
	：外壁 (77)の吹付仕上)： 【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型複層塗材E】



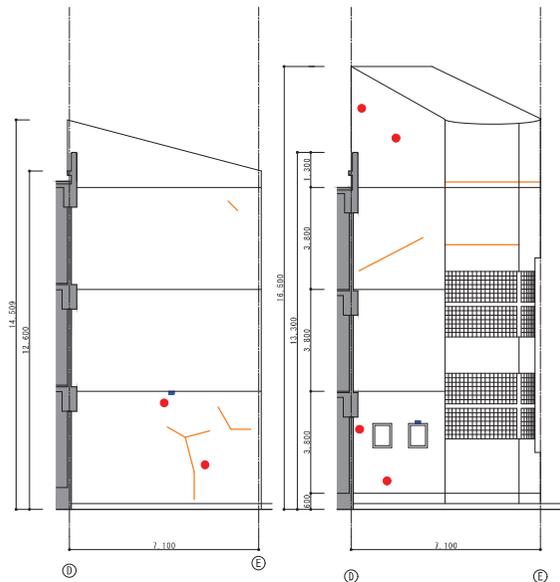
61



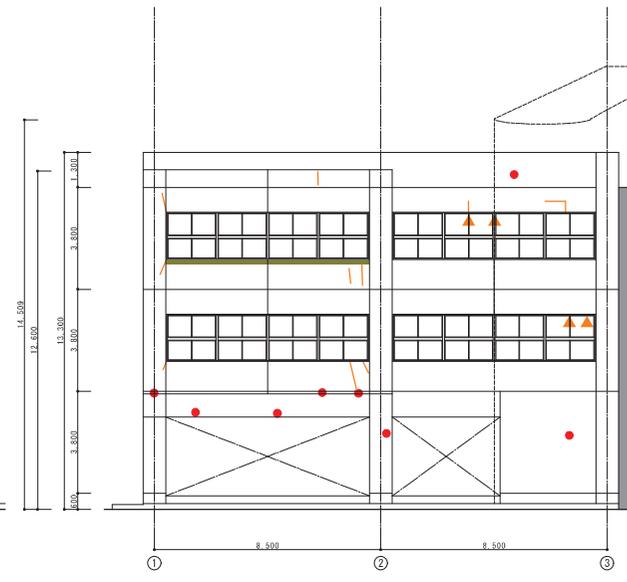
64



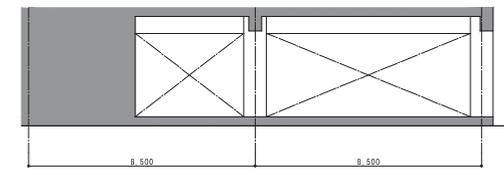
62



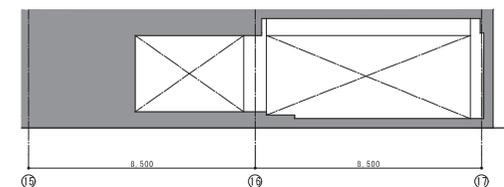
63



65



66



67

損傷凡例 (校舎棟)	
	ひび割れ小(0.2mm未満) 【シー工法(可とう性珪砂樹脂系)】
	ひび割れ中(0.2mm以上1.0mm未満) 【珪砂樹脂系充填工法(可とう性珪砂樹脂系)】
	ひび割れ大(1.0mm以上) 【珪砂樹脂系充填工法(非可とう性珪砂樹脂系)】
	珪砂の欠損・爆裂(小) □100 【珪砂樹脂系充填工法】
	珪砂の欠損・爆裂(中) 100 x L 【珪砂樹脂系充填工法】
	珪砂の欠損・爆裂(大) W x L 【珪砂樹脂系充填工法】
	珪砂の浮き 【アセピコック珪砂樹脂注入工法】
	塗膜の浮き・剥がれ 【劣化部除去の上下地調整材塗 可とう形外装薄塗材E】
	上げ表損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
	側面の損傷 (矢印内の色は、上記損傷凡例と対応)
仕上凡例 (校舎棟)	
	外壁 (珪砂樹脂吹付仕上) 【高圧洗浄後、下地調整材塗 防水型薄塗材E】